

平成28年度事業報告書

# 埼玉県NPO基金

## ニュース



「コバトン」 & 「さいたまっち」

共助社会づくり支援事業／活動サポート事業（分野指定・ネーミング）

中核的NPO育成事業／地域の共助社会づくりの担い手支援事業



彩の国  
埼玉県



Kobaton



# 感謝状贈呈式

NPO基金へ多大な寄附を頂いた皆様への

感謝状贈呈式を開催しました。 ※開催日順



キリンビールマーケティング株式会社 埼玉支社 様 **KIRIN**  
同社の「埼玉県産農産物サポート店で地産地消を応援しよう！キャンペーン※」により寄附いただきました。  
※キャンペーン期間の埼玉県産農産物サポート店で対象商品売上げビール1Lにつき30円を埼玉県NPO基金へ寄附  
NPOが取り組む「地産地消・食育」活動に役立たせていただきます。

株式会社小山本家酒造 様  **創業文化五年(1808年)**  
**株式会社 小山本家酒造**  
埼玉県内限定販売の清酒「金紋世界鷹(きんもんせかいいたか)」をはじめとする同社商品の売上げの一部を寄附いただきました。  
※「金紋世界鷹」は720ml瓶、1800ml瓶の売上1本につき10円を寄附、「金紋世界鷹」以外の商品は、県内販売数1800mlにつき2円を寄附  
NPOが取り組む「みどりと川の再生」など環境保全活動に役立たせていただきます。

創業文化五年(1808年)  
株式会社 小山本家酒造



正和工業株式会社 様   
NPOが取り組む「子育て」活動の支援に活用させていただきます。

福富 一恵 様  
NPOが取り組む「地産地消、観光振興、農山漁村」活動の支援に活用させていただきます。



株式会社 富士薬品 様  **富士薬品**  
花王株式会社の環境配慮への取組「花王いっしょにeco(エコ)キャンペーン」に賛同し、ドラッグストア「セイムス」等の県内店舗における同キャンペーン対象製品の売上げの一部を寄附いただきました。  
NPOが取り組む「環境保全」活動の支援に活用させていただきます。

 一般財団法人  
さいたま住宅検査センター 様  
NPOが取り組む「まちづくり」活動の支援に活用させていただきます。



# 平成28年度 寄附者 一覧

平成28年度の寄附合計額：5,960,439円

ご支援ありがとうございました。

## 企業・団体等の皆様

一般社団法人埼玉県経営者協会 様  
正和工業株式会社 様  
キリンビールマーケティング株式会社  
埼玉支社 様  
大蔵屋商事株式会社 様  
一般社団法人埼玉県歯科医師会 様  
一般社団法人埼玉県医師会 様  
株式会社クリーン工房 様  
国際ロータリー 第2570地区 様  
浦和〇〇部まつり@いえ・まち再生サ  
ロン味才 様  
リコージャパン株式会社埼玉支社 様  
株式会社小山本家酒造 様  
株式会社富士薬品 様

東京キリンビバレッジサービス  
株式会社 様  
埼玉県遊技業協同組合 様  
特定非営利活動法人  
埼玉県まちづくりサポーター協議会 様  
ウエルシア薬局株式会社 様  
公益社団法人全日本不動産協会  
埼玉県本部 様  
特定非営利活動法人  
川越きもの散歩 様  
一般財団法人  
さいたま住宅検査センター 様  
匿名希望 1団体様  
※寄附申込順

## 個人の皆様

森 良枝 様  
福富 一恵 様  
田坂 英樹 様  
匿名希望 5名様  
※寄附申込順



NPO基金の募金箱に  
寄附していただいた皆様、  
ありがとうございました。

## ごあいさつ

平成16年度の創設以来「埼玉県NPO基金」には、多くの皆様から御寄附をいただき、深く感謝申し上げます。皆様の御厚志は、まちづくりや環境保全、地産地消など様々な分野で課題解決に取り組むNPOの活動支援に活用させていただいております。

さて、本県では2019年に開催されるラグビーワールドカップにおいて熊谷市が会場の一つとなるほか、2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは県内4つの会場で競技が実施されるなど、世界的スポーツイベントが目白押しです。今後、NPOに対しては、世界中から訪れる人々をもてなし、本県の魅力を伝える重要な担い手としての期待も高まってまいります。両大会成功のために「オール埼玉」体制で取り組むため、広く皆様に御協力をお願いいたします。

また、異次元の高齢化による、地域社会の活力低下が懸念されていることから、地域活動に参加する人材の育成も必要です。そこで、県では、元気な高齢者が社会を共に担う人として活躍できるように、就労やボランティア活動を支援するとともに、地域になじみのない方々の「地域デビュー」を後押しする取り組みを市町村と協力し推進してまいります。

この平成28年度事業報告書「埼玉県NPO基金ニュース」は、同基金を活用して実施した平成28年度事業の成果をまとめたものです。この報告書を通じて、地域における様々な課題に積極的に取り組むNPO活動の一端を御理解いただければ幸いです。

今後とも、皆様の一層の御支援、御協力をお願いいたします。



埼玉県知事 上田清司

# 平成28年度 NPO基金事業実績

平成28年度にNPO基金を活用して行った事業実績です。各事業の採択団体からの事業報告書はホームページ「NPOコバトンびん」に公開しています。（※「NPOコバトンびん」については裏表紙を御覧ください）

## 共助社会づくり支援事業

NPO法人が実施主体となり、市町村や大学、企業、社会福祉協議会等の3主体以上が連携し、地域課題を解決するために実施する事業に対して助成しました。

助成件数	助成金額合計
5件	2,226千円

...P4

## NPO活動サポート事業

「分野希望寄附」を原資に、NPOの特性を生かしたアイデア・視点で実施する独自性や先駆性のある事業に対して助成しました。

	助成件数	助成金額合計
①分野指定枠	6件	3,561千円
②ネーミング事業	8件	3,872千円
計	14件	7,433千円

...P7

## 地域の共助社会づくりの担い手支援事業

各地域振興センターにおいて、地域の共助社会づくりの一翼を担うNPOの運営力や広報力向上の為にセミナーや交流会等を開催しました。

事業費合計
695千円

...P15

## 中核的NPO育成事業

県内NPO法人の認定・特例（仮）認定・指定取得の促進のため、中間支援NPO法人が行うNPO支援事業に対し助成しました。

助成件数	助成金額合計
2件	1,229千円

...P15

自分育て応援隊

～居場所・異年齢のかかわり・体験・つながり～

総事業費 518,298円

助成額 414,000円

特定非営利活動法人ファミリーリンク越谷（越谷市）

**【団体紹介】**平成22年設立。会員28名。活動目的は、子育て中の家族に支援活動を広く行うことです。家庭教育の充実と子供たちが安心して、心豊かに育つことが保障される地域社会の実現を目指しています。各種親子講座・家庭教育講座・ふれあいや製作遊び等企画運営と講師派遣・自主開催イベントを実施しています。

**【事業内容】**「ちょっとチャレンジ2016」とし、参加者一人一人にちょっとずつ挑戦してもらいました。参加者は、小学生、中学生、高校生、高齢者のボランティアなどです。畑の活動を中心に全8回の取り組みを実施しました。①畑体験では、収穫だけでなく、植え付け・まびきなども行いました。②収穫物を活用した調理体験では、ジャガイモもち・カボチャもち・豆腐づくりを行いました。③伝承遊び・オリエンテーリング・綾瀬川たんけんでは、異年齢のかかわりも深まり、他団体とのつながりも多く生まれました。

**【成果・今後の展開】**参加した子供たちもボランティア・アルバイトの方も活動に手応えを感じ、次もやってみたいという意欲的な姿が見られました。活動の後半では苦手意識がなくなるなど、成長が見られました。さらに、人、地域、団体を巻き込んで、刺激し合える場を作りそれぞれの成長に寄与していきたいです。



彩の国 絹と木綿のものがたり フォーラム  
～糸でつながるまちづくり～

総事業費 696,737円

助成額 500,000円

特定非営利活動法人入間市文化創造ネットワーク（入間市）

**【団体紹介】**文化芸術の持つ「自己表現力」、「コミュニケーション力」、「創造性」をまちの活力に生かし、まちづくりの推進を目的に活動しています。主な事業は音楽、アート、演劇、古典芸能、コミュニティ事業、染織体験工房運営、文化創造アトリエ「アミーゴ」の産業遺産としての活用などです。

**【事業内容】**群馬、埼玉、青梅、八王子、横浜から共通のテーマ（絹と木綿）で活動する市民団体（企業も含む）が23団体（内、体験ワークショップ開催は8団体）参加して開催いたしました。事業内容は、埼玉大学田村均教授、埼玉県神社庁高橋寛司学芸員より基調講演、劇団アミーゴの「万次郎の猫」公演、その他参加団体の紹介、体験（機織

り、染物、座繰り、高句麗衣裳、着物着付け）や三味線ライブなどを行いました。最後は、参加者で交流タイムを持ち、情報交換をいたしました。

**【成果・今後の展開】**約1,000人の来場者があり、今回のフォーラムに対し関心の高さを感じるとともに、団体の参加数も計画通りで、活動団体の意識が高いことも分かりました。今後は、実行メンバーで定期的に会合を持ち続け、新たにより多くの団体と連携を図り、地域を巡回してフォーラムを開催したいと思います。



北本夏のMORIMATSURI

総事業費 452,638円

助成額 362,000円

特定非営利活動法人北本市観光協会（北本市）

**【団体紹介】** 北本市の観光情報の発信やアンテナショップの運営、お祭りの開催や、まちの魅力を再発見する体験ツアーの開催など、観光とまちづくりに関わる、様々な事業を行っています。

**【事業内容】** 「北本夏のMORIMATSURI」事業は、子供やファミリー層を対象に、北本市の豊かな自然環境を、「夜の森」という非日常の観点で体験していただくことで、北本市の知られざる魅力を感じていただく事を目的に実施した取組です。具体的には、星空観望ツアー、会場である自然観察公園内の動植物を、ガイドが説明しながら各会場をめぐるシャトルツアーなど、「夜の森」という非日常の空間を、観光の切り口で体験する取組を行いました。

**【成果・今後の展開】** このイベントを通し、普段関心や関わりが無いファミリー層などへ向け、北本市の自然環境についてPRすることで、認知度の向上に繋がりました。また、子供達には自然体験ツアー等を行うことにより、質の高い自然体験学習の機会を提供できたと考えています。



広域避難者の当事者団体に対する中間支援事業

総事業費 632,105円

助成額 500,000円

特定非営利活動法人埼玉広域避難者支援センター（さいたま市）

**【団体紹介】** 2011年3月11日の東日本大震災と福島第一原発事故によって埼玉県では今なお約5,000人が避難生活を送っています。これまで埼玉県内では、当事者団体や地元ボランティアによる交流会が約20か所で開催され、避難者の孤立を防ぐとともに、避難元・避難先の自治体や専門機関へと繋ぐ役割を担ってきました。避難生活の長期化に伴って、当センターは運営面の課題に直面している当事者団体の中間支援を行い、「福玉会議」を運営することで生活再建のための情報共有や連携を進めています。それらを通して、広域避難者を避難元・避難先の地域社会へと接続し、広域避難の生活問題の解決と共助社会の構築を目指しています。

**【成果・今後の展開】** 避難者同士が交流できる場づくりに取り組む当事者団体の活動を資金面と運営面から応援することで、避難者の主体的な社会参加をサポートするとともに、避難者の孤立化を防ぐことができました。地元住民との交流も進みつつあり、避難者にとって埼玉県の地域社会に馴染める機会を提供しました。「福玉会議」では、参加者のメーリングリストも作成し、互いの顔が見えるような情報共有のツールとして活用しました。会議当日は、多様な担い手がそれぞれの立場や専門分野に応じた活動を報告し、他の活動や現状分析を受けることを通して、参加者に共助社会づくりの担い手としての意識を高める機会となりました。

**【事業内容】** [活動応援事業] 資金難に陥っている当事者団体から申請を受け、以下の6団体が実施する交流活動のサポートを行いました。当事者団体の交流会を訪問し、活動の課題等についてヒアリングを行いました。その活動の様子を『福玉便り』で報告して、広く活動を周知しました。（サポートした団体）東日本大震災に咲く会ひまわり、NPO法人タクイ・ハート、福玉・謡曲の会、火の鳥、双葉町・新元気農園、防災シンクタンク「いかにんじん」  
[福玉会議の運営] 避難者支援の連絡会議「福玉会議」を3回（7月、10月、2月）開催しました。当事者団体、支援団体および自治体担当者との連携・対話の場を構築することで、広域避難者支援の課題を共有しました。



うたのえき「ようこそ！しっきーずステーションへ！！」

総事業費 566,635円

助成額 450,000円

特定非営利活動法人志木総合型地域スポーツ・レクリエーションクラブ（志木市）  
（NPO法人クラブしっきーず）

【団体紹介】クラブしっきーずは、スポーツやレクリエーションをコミュニケーションのツールにしています。そして、交流のきっかけづくり、地域での人間関係づくり、誰もが健康でいられる地域社会づくりをテーマに活動しています。

【事業内容】「うたのえき」は、しっきーずステーションで月に1回開催している歌の集いです。明治・大正・昭和のうたを歌い、うたにまつわるエピソードを語り合う音楽回想療法を取入れています。この療法を通じて、その場に集まるだれもが心地良さを感じ、互いに打ち解け合うこと

ができました。秋にバスで出かけた「あいねコンサート」では、素晴らしい演奏や歌声を浴びるように聴くことができました。閉じこもりがちな生活の改善や、平成世代に日本の心を伝えながら世代間を繋ぐことを目指しました。

【成果・今後の展開】医療・介護の保険による「共助」ではなく、顔の見える近所や異世代（ナナメ）による「互助」の関係性が生まれました。次年度は、市委託事業としてステーション開催を継続しつつ、地域包括ケアシステムのデイサービス拡充を目指します。



## 専門家ボランティアに登録しませんか

### ～ 経験やスキルを生かして社会貢献活動 ～

福祉や環境、まちづくり、教育など様々な地域の課題解決には、NPOの力が不可欠です。県内では、様々な分野でたくさんのNPOが活躍しています。

しかし、その多くは、人材や活動資金の不足という課題に悩みながら活動しています。あなたの仕事などを通じて培った経験やスキルを生かして、「ちょっとお手伝い」感覚で地域貢献してみませんか。

#### CASE1

子育て支援施設の改修を検討しているNPO法人に対して、建築士としての仕事経験を生かして、使いやすい施設になるよう改修箇所や経費についてアドバイス。

#### CASE2

障害者就労支援の作業所の利用者増加を目指して、HPの開設による広報活動を検討しているNPO法人で、ITの知識を生かして、HPづくりのお手伝い。

#### ❖ 専門家ボランティアとは？ ❖

経理事務やホームページ作成の専門的な助言など、仕事で培った経験やスキルを生かしてNPOなどをお手伝いするボランティアです。



「再び生かせ！その力」  
専門家ボランティア募集  
リーフレット

※埼玉県共助の総合ポータル  
サイト「埼玉共助スタイル」  
からダウンロードできます。



● 面会交流支援事業

● 子どもの健全育成

総事業費 884,824円

● 特定非営利活動法人面会交流支援こどものうち（熊谷市）

助成額 300,000円

**【団体紹介】** 両親の別居や離婚により親と離れて暮らすことになった子供と別居親の定期的な面会交流を支援することを目的とした団体です。スタッフは全員家事調停委員とそのOBで、埼玉県には同種の団体がないため、問い合わせや依頼が多く、活動の必要性を感じています。

そのため、面会の日時・場所等の連絡調整を行います。面会時には担当スタッフが付添支援をして、子供と別居親のコミュニケーションの手助けを行います。

**【事業内容】** ① 面会交流を実施するための相談事業：面会交流を具体的にどう実行したらよいかわからない父・母と面談し、その必要性やルール作り等の多角的なアドバイスをします。② 面会交流実施にあたっての付添支援事業：別居や離婚した両親は互いに連絡をとりたくない気持ちが強

**【成果・今後の展開】** 埼玉県では唯一の交流支援を行う団体であり、東京や神奈川の同種団体に比べて利用者負担が半額程度のため、利用者から大変喜ばれています。今後は、大学の研究者や心理学専門家と連携をとり、面会交流の内容の一層の充実を図っていきます。



● 親子で参加する「病院の仕事体験イベント」事業

● 保健・医療・福祉

総事業費 399,071円

● 特定非営利活動法人

女性就労サポートセンター（ふじみ野市）

助成額 300,000円

**【団体紹介】** お迎え付き20時までの学童保育学習塾を運営しています。子育て支援をセットして、女性に就職機会を提供することを目的としてNPO法人を設立しました。

**【成果・今後の展開】** 予想を大きく上回る約700名の参加がありました。来場者アンケートでも80%以上から満足度で高評価をいただきました。今後は更に様々な業種から出展を募り、体験をリアルにして内容を充実させていきます。

**【事業内容】** 地元の病院から看護師など医療専門職や機材の協力をいただき、医療にかかわる仕事を直に感じることができる体験型ブースを設置しました。次世代の医療従事者の増加につなげるため、小学生に職業体験してもらいました。また、保護者にも一緒に体験してもらうことで健康の啓発をしました。医療系資格を保有する母親に対しては、復職相談ブースで子育て支援環境を紹介しながら復職を促進しました。





● まちづくり戦隊キュポランダー育成  
『災害時スキマ活動シュミレーション研修事業』

● 特定非営利活動法人  
川口市民防災ボランティアネットワーク（川口市）

● 地域安全活動

総事業費 405,202円

助成額 300,000円

【団体紹介】川口市及び近県地域における地震や風水害などの自然災害において、被災者の救援活動及び被災地の復旧復興活動を支援するため、平常時から市民・企業・ボランティア団体・行政などと協力し合いネットワークづくりを進めています。防災に強い街づくりを目指して災害救援事業を行い、地域と社会の防災に関わる知識・技術・教育の普及、啓発活動を通して広く公益に貢献する事を目的とし活動しています。

【事業内容】大災害時に対応するには、個々の住民と各々団体や組織が事前に行える取り決めや業務提携等を行い、非常時対応の心構えを保ち、臨機応変に対応できる組織作り＆人づくりが大切です。災害時における、柔軟な官民協力の体制づくりを探る講習及び研修を行うとともに、いざとなる災害時にスキマ活動を行う事ができる認定者(まちづくり戦隊キュポランダー)を育成する研修を実施しました。当事業は、大災害時を想定したシュミレーション研修事業を行うことを目的とし、平時においても認定者(まちづくり戦隊キュポランダー)がネットワークを広げ活用できるような環境づくりを目指します。

【成果・今後の展開】災害時スキマ活動セミナー実施により、多様な考え方を知ることができ、各々に行動指針の気づきが生まれました。セミナー参加者同士が問題意識の共有ができ、新たな問題解決のための臨機応変に対応できる

人材不足を感じました。今般の研修事業は、単年度で終わらせるのではなく継続的に認定講座を開催し、色々な立場や考え方を持つ方々が気軽に意見交換ができる場の設定を続けます。認定者が独自に語らいの場を実施したり、共同して講座・イベント・セミナーを企画実施したりするようになりました。



● 「川の恵と楽しさを体験する」

● 特定非営利活動法人荒川流域ネットワーク（鶴ヶ島市）

● みどりと川の再生

総事業費 948,149円

助成額 737,000円

【団体紹介】1995年に流域の27団体がネットワークを組み、身近な川の水質改善などを目的し、活動を開始しました。2002年にNPO法人として再スタートし、流域の各河川で、自然遡上のアユの復活や流域の子どもたちに、川の漁労文化を継承することを目指し、活動を続けています。

【事業内容】最初計画していた3回の魚捕りイベントのうち、2回は降雨と増水で、中止せざるを得ませんでした。9月18日の越辺川でのイベントは、小雨だったので地曳き網を実施し、捕れた魚はフライにして、参加した子どもたちに食べてもらいました。中止した都幾川のイベントは10月2日に、高麗川のイベントは10月10日に急遽開催しました。高麗川でのイベントでは、地曳き網や刺網を子供たちと実施し、捕れたアユと小魚を参加者に味わってもらうことができました。

【成果・今後の展開】今年度は、8月中旬から9月いっぱいまで、雨と増水で川でのイベントを開催できませんでしたが、楽しみにしている子供たちもいました。今後も広くカワガキを増やし、魚捕りが各河川での夏の風物詩として復活するお手伝いをしたいです。





- めだかの学校プロジェクト  
～ふるさとの水と緑を活用した親子体験教室事業～
- 特定非営利活動法人  
まちづくりサポートネット元気な入間（入間市）

● みどりと川の再生  
総事業費 1,156,034円  
助成額 924,000円

**【団体紹介】** 入間市市民活動センター(イルミン)を拠点に「元気な入間」の実現を目指して、市民団体へ中間支援の活動をしています(活動相談、HPやMLによる市民活動情報発信、研修講座、人財塾、登録団体交流会等)。

**【事業内容】** 地域の水と緑の資源である入間川と加治丘陵を舞台に、子育て関係の団体と川や里山での自然環境関係団体と連携して、自然の中での遊びを通して子供の健全な育成につなげる活動を行いました。ネットワーク形成やモデル的な仕組みづくりを目指して、幼児から小学生の親子を対象に、8回の川あそびと里山あそびを実施しました。

また、その集大成として、多くの市民活動団体と連携して、市民を対象に第1回目の加治丘陵さとやま祭りを開催しました。

**【成果・今後の展開】** 川遊びでは39組の親子とスタッフで130人、里山遊びでは108組の親子とスタッフで270人が、また、さとやま祭りでは600人ほどの市民とスタッフが参加して、第1回目としてはまずまずの成功を収めることができました。今後は、さらに多くの市民団体と連携して継続的な事業の実施を目指してまいります。



- 大谷川・飯森川と市民の森整備事業
- 特定非営利活動法人  
つるがしま里山サポートクラブ（鶴ヶ島市）

● みどりと川の再生  
総事業費 1,282,719円  
助成額 1,000,000円

**【団体紹介】** 本団体は、市内の里山を次の世代に残したいと保全活動に取り組んでいます。市民管理制度による「市民の森」、14.2haの内10haの清掃など維持活動、自然体験イベントの開催、市民団体との連携による川の清掃活動などを実施しています。

**【事業内容】** 里山の自然の大切さを知ってもらうために、  
①市民が体験できる「市民の森の整備」と体験イベント、  
②里山の自然の気づきとして植物を紹介するための調査、  
③里山の生活環境への役割の一つであるクールスポット効果の測定体制の構築の3事業を実施しました。この活動を引き続き実施することにより、水と緑の自然生態系のはぐくみの中で、植物、動物、人が生きていることを理解してもらい、里山の大切さに対する市民の関心を高めてまいります。

**【成果・今後の展開】** これまで、多くの活動を継続し、市民の森が市民の利用できる森としての認知度は高まりました。この活動を継続するとともに、里山の大切さに気づく資料の提供、学校における総合学習への協力に深めたいと考えています。



# NPO活動サポート事業（ネーミング事業）



「ネーミング事業」とは、埼玉県NPO基金に50万円以上の「分野寄附」をしていただいた場合に、寄附者の方に県が実施する助成事業の愛称をつけていただける制度です。

## ネーミングの基本構成

企業名や商品名等と、支援したい分野を組み合わせたものとなります。

企業名

+

分野名

+

支援

+

事業

商品名、店舗名など

支援したい分野

“応援”、“振興”、“促進”、“保全”、など

## 平成28年度ネーミング事業一覧

ネーミング事業名	分野	助成団体及び事業名
(一財)さいたま住宅検査センター 住まいる(スマイル)まちづくり支援事業	まちづくり	NPO法人越谷市住まい・まちづくりセンター 景観まちづくりによる街なか居住推進の拠点づくり 事業
キリンビールマーケティング(株) 埼玉支社 地産地消・食育応援事業	地産地消 ・ 食育	(特非)うりんこくらぶ 野菜となかよし・農と食の発展事業
ちふれ化粧品頑張る女性を応援する事業	頑張る女性 を応援	(特非)ワンツースはあと 「いくつになっても輝くあなたを応援！」 癒しとフィットネスのフェスタの事業 ～TOMON Iー友に・共にーを目指して～
菊水堂農福連携振興事業	農福連携	(特非)和光市食文化研究会 障がい者麦の学校支援プロジェクト・パートII
金紋世界鷹 みどりと川の再生環境保全事業	みどりと 川の再生	(特非)ユーアイネット柏原 「城山砦跡」史跡の整備・管理と有効活用プロジェ クト (特非)はとやま環境フォーラム 「はとやまの自然はすごい！」里山キャンペーン事 業
(株)富士薬品ドラッグセイムス 環境保全支援事業	環境保全	(特非)熊谷市ほたるを保護する会 荒廃地有効活用事業 ～田んぼと用水の復活によるゲンジボタルの「たまり 場」～ (特非)チーム東松山 地域から持続可能な未来をつくるエネルギーの「自 産自消」推進事業

一般財団法人さいたま住宅検査センター  
住まいる（スマイル）まちづくり支援事業

景観まちづくりによる街なか居住推進の拠点づくり事業

● 総事業費 501,180円

● 助成額 500,000円

● NPO法人越谷市住まい・まちづくりセンター（越谷市）

【団体紹介】越谷市及び周辺地域において住宅地の良好な住環境の維持管理や景観まちづくりの活動支援、越谷市住まい・まちづくり大学の開催によるまちづくりの担い手育成、居住福祉の視点からの空き家相談会や空き家活用事業を通して、共助社会における住まい方を提案、実践しています。

【事業内容】越谷市中心市街地において保存・再生された「油長内蔵」を拠点として、景観まちづくりをテーマに地区内にある空き家、空き地を活用するために、当法人が中心となって、越谷商工会議所、株式会社中央住宅の三団体にて運営母体となる油長内蔵運営協議会を設立しました。主な事業：①蔵カフェ(コミュニティカフェ)の開設②隣接地にある景観協定地区の運営支援③空き家、空き地、空き店舗の有効活用ツールの作成

【成果・今後の展開】油長内蔵が越谷市に寄贈され、運営体制も確立できたので、今後は継続可能な活動が期待されます。広報ツールとして、リーフレットやホームページが

出来上がったので、今後の活動を広くPRすることができま  
す。空き家活用事業はまちづくり会社を設立して実施す  
ることを目指します。



キンビールマーケティング株式会社 埼玉支社  
地産地消・食育応援事業

● 野菜となかよし・農と食の発展事業

● 総事業費 700,518円

● 助成額 500,000円

● 特定非営利活動法人うりんこくらぶ（久喜市）

【団体紹介】うりんこくらぶは親子の情操教育支援を目的とし、障害者と健常者が共に活動するノーマライゼーションの実現を目指す団体です。創造力を育むアートイベントや、農体験事業・子育て座談会など、多様な視点から活動を行っています。

【事業内容】自然豊かな地域の特性を生かし、農体験をしながら多角的に「食育」を楽しむ事業を展開しました。日本の伝統的な発酵の技術を学ぶことや「命」の繋がりを学ぶため、種から野菜や大豆を育てて収穫、調理し、漬物や味噌を仕込みました。年間を通して季節の野菜を知ることができ、冬にはロケットストーブを製作して小枝で火を起こして燻製をしたり、芋の弦でリースを編んだり、自然にあるものを生かす術を体験しました。

【成果・今後の展開】農家や地域住民、多様な参加者が「食」を通して大家族のように交流し、地産地消・食選力・自給力の大切さを実感しました。また、種から育てたという達成感は大きく、子どもたちは野菜嫌いを克服し、畑での作業や料理する楽しさに目覚め、自信にも繋がりました。今後も多世代でできる取組として、米や小麦作りにも挑戦していきたいと考えています。



## ちふれ化粧品頑張る女性を応援する事業

「いくつになっても輝くあなたを応援！」癒しとフィットネスのフェスタの事業

～TOMONII-友に・共に-を目指して～

特定非営利活動法人ワンツーはあと（川越市）

総事業費 340,770円

助成額 300,000円

【団体紹介】川越市を中心に近隣の市町村において、高齢者の方々に運動の提供を行い、健康維持・向上を目指す活動をしています。また、知的障がいを持つ子供の母親へ肥満防止や運動不足の解消を支援。楽しんでもらうことを念頭に活動しています。

【事業内容】高齢者及び知的障がいを持つ子供と母親やその家族、またその仕事に携わっている人達への癒しフィットネスの提供を企画し、癒しとフィットネスのフェスタを開催しました。フェスタでは、誰でも気軽に無理なく動く

ことのできる「スローエアロビクスの体験」、アロマの香りと呼吸の「ひとときヨガ」、整骨院の先生による「健康講話」、地域で活動している「コーラス」、高齢者及び知的障がいを持つ子とその親のダンス発表を行いました。

【成果・今後の展開】知的障がい者とその母親達のダンス発表を見て、障がい者への理解が深まり、イベント終了後、知的障がい者達への運動支援のアシスタントが増えました。今後も行政と連携しながら定期的な活動につなげていきたいと思っています。



## 菊水堂農福連携振興事業

障がい者麦の学校支援プロジェクト・パートII

総事業費 1,005,666円

助成額 856,000円

特定非営利活動法人和光市食文化研究会（和光市）

【団体紹介】伝統食の伝承活動を行い、地産地消と食を通して食文化や、食生活についての啓発活動を行っています。地域の諸行事に参加させて頂き、地域の方々や保育園、幼稚園、小学校、高等学校、大学の皆さんに、食を通じた文化や食生活についての啓発活動を行っています。

【事業内容】休耕地を活用した農作業体験を通して、障がい者の自立と社会参加につながるような活動の展開及び支援並びに地産地消の農障協働事業を推進しました。次の3点を目的に活動を行いました。①和光市社会福祉協議会と連携して障がい者施設を活性化②農作業等の外出の機会を提供することで、障がい者の社会参加を増進③農作業を通

し、障がい者の心身を安定化

具体的には市内の休耕地を利用して、麦の栽培を行いました。麦の種まき（春よ恋）→麦踏み→草取り→収穫→パン作り→販売までを障がい者とともに行いました。

【成果・今後の展開】今後は、和光市内はもとより近隣の自治体やグループとの協業や和光市商工会のサポートにより、活動の輪を広げてゆくことを計画しています。加えて、市・県の理解・協力のもと、「農障協働事業」を全国推進し、本プロジェクトが福祉国家ビジョンの一例となることを目指します。



● 金紋世界鷹みどりと川の再生環境保全事業

● 「城山砦跡」史跡の整備・管理と有効活用プロジェクト

● 総事業費 391,202円

● 助成額 350,000円

● 特定非営利活動法人ユーアイネット柏原（狭山市）

**【団体紹介】** 狭山市柏原所在の市の（一部は民間所有）史跡「城山砦跡」を定期的な清掃・整備・保全を図り、狭山市・埼玉県の歴史的財産として、後世に伝承しています。また、狭山市の歴史的文化財として広くPR活動を行い、市民や小中学校の郷土史教材として活用すると共に、市内外からの来訪者の増加を図り、地域商工業の振興とまちの活性化に活用します。

**【事業内容】** 市内の貴重な史跡として活用できるように環境整備を図ると同時に、後世まで語り継がれるように史跡の保全・維持に努めました。

実施内容は、①清掃・整備、環境保全の見回り(1)下草刈りや雑木伐採、剪定、スズメ蜂捕獲機の設置、落葉掃き、危険地域への立ち入り禁止の看板設置を行いました。(2)廃棄物の撤去・処分については、清掃の都度、市の処分場へ残

滓を運搬・処分依頼をしました。清掃は4回、環境見回りは6回行い、延べ90人に参加いただき、作業時間は202.5時間でした。②11月13日に元狭山市立博物館館長 高橋光昭氏を招き、歴史講座を開催し、41名の方が受講しました。③12月11日にぶらり散策柏原を実施し、26名の方が参加しました（白髭神社→永代寺→常楽寺→城山砦跡等史跡巡り）。

**【成果・今後の展開】** ①史跡の環境美化と保全(1)春夏秋冬を通じて、いつ訪ねても整備されている状態の確保（桜花見会、史跡の見学、散歩コース）(2)定期的な見回りを継続することにより、治安の確保と環境美化、住民にとって郷土の自慢の史跡としたいです。②狭山市の貴重な観光資源としてPRを行い、観光客・見学者の招致により、まちの経済振興と活性化を図ります。



● 「はとやまの自然はすごい！」里山キャンペーン事業

● 総事業費 434,480円

● 助成額 427,000円

● 特定非営利活動法人はとやま環境フォーラム（鳩山町）

**【団体紹介】** 鳩山町とその周辺を主な活動地域として、環境監視・環境保全・自然観察・文化創造活動を行っています。地元自治会と「エコフェスタ比企」イベントを共催し、また別の環境保全団体と協力して、「熊井の森」の里山再生事業にも取り組んでいます。

**【成果・今後の展開】** 地元小学校高学年全員ほか近隣市町村にもリーフレットを作成配布しました。イラストもきれいで完成度も高く、大変喜ばれました。里山シンポジウムにも予想以上の参加者があり、多くの方々に鳩山の自然の素晴らしさを知ってもらうことができました。より内容の充実した第2弾のリーフレットを作りたいです。



**【事業内容】** リーフレット（表面がぬり絵もできる生き物ポスター、裏面が里山歩きのガイドマップ）を作成配布し、また、里山シンポジウムを開催することを通して、豊かな里地里山が残っている鳩山町及び北部地区にある「熊井の森」等の自然の素晴らしさを訴える里山キャンペーン事業です。



株式会社富士薬品ドラッグセイムス

環境保全支援事業

● 荒廃地有効活用事業

田んぼと用水の復活によるゲンジボタルの「たまり場」

● 総事業費 451,185円

助成額 439,000円

● 特定非営利活動法人熊谷市ほたるを保護する会（熊谷市）

【団体紹介】 清らかな水環境の指標の一つであるゲンジボタルの保護を市民等と一体になって取り組んでいます。ホタルや餌のカワニナ等の貝類の捕獲防止パトロールやホタルの生息地の清掃・里山保全、発生数調査、ホタル祭り・案内所のホタルガイドボランティアとその養成講座、啓発活動を行っています。

【事業内容】 自然発生するゲンジボタルはホタルの幼虫やカワニナ等の貝類の餌を捕獲され減ってしまう場合が多いです。又、用水がU字溝のため、大雨によりホタルの幼虫や餌の貝類が下流に流され育たない事が多いです。この課

題を解決するため、ホタルの生息地に隣接した立地条件の良い荒廃した田んぼを開墾して、用水の土砂を上げ、水を開通させ田んぼの復活を図り「ゲンジボタルのたまり場」として整備するとともに、啓発活動を行いました。

【成果・今後の展開】 30年余、手を付けられなかった荒廃田を田んぼに戻し隣接する保育園や住宅等地域の方々から賞賛されています。これは出発点であり、水源の柴沼までの道程を整備し、市民等に潤いを与えるかけがえのない環境を子供達に繋いでいきたいと考えています。



● 地域から持続可能な未来をつくるエネルギーの「自産自消」推進事業

● 総事業費 568,277円

助成額 500,000円

● 特定非営利活動法人チーム東松山（東松山市）

【団体紹介】 東松山市を拠点として、行政と連携した「まちづくり」事業、その拠点として2010年オープンしたコミュニティカフェ「まちカフェ」、2011年東日本大震災直後よりはじめた被災地復興支援の3事業を行うNPO法人です。

【事業内容】 エネルギーの自活をめざす東松山市のエコタウンプロジェクトと連携して、「省エネ・創エネ・蓄エネ」により「エネルギーを育てる（育エネ）」事業を展開しました。具体的には、節電紙芝居や省エネ実験室などのワークショップ、太陽光発電を身近にする独立型システムの手作り講習会、太陽熱を使ったソーラークッカー、バイオマスの利用を身近に感じられるロケットストーブの制作など、子どもから大人まで、手作りできる体験会を行いました。また、比企郡内の木材人工乾燥施設や市内にあるペレット工場を見学し、再生可能エネルギーを地域で自給するためのビジョンの共有に努めました。

【成果・今後の展開】 太陽光発電や太陽熱利用、木材を使ったバイオマスの活用については、しくみを理解し、参加者とともに「手作り」できることを体感していただきました。今後は、様々な講習会、体験会を継続的に発展させ、習得した技術を使い再生可能エネルギーの「工房」を作っ

たり、より広域でのエネルギー自給のプラットフォームを構築したいと考えています。



## 地域の共助社会づくりの担い手支援事業

各地域振興センターが事業を企画し、地域の共助社会づくりの一翼を担うNPOの運営力向上のためのセミナーや交流会等を開催しました。

### NPOステップアップセミナー

南西部地域振興センター・川越比企地域振興センター、東松山事務所  
西部地域振興センター 共同開催

【講座概要】 ①NPO法人活動事例発表②認定・指定NPO法人制度についての説明及びイベントの案内（共助社会づくり課及び（公財）いきいき埼玉）③交流会の開催

### NPO法人のつどい

～地域を想う・はつらつNPO法人のさらなる発展をめざして～

東部地域振興センター・利根地域振興センター 共同開催

【講座概要】 ①講演（「発展するNPOの事業・組織づくりとファンドレイジング（活動資金の獲得）」  
NPOのための弁護士ネットワーク代表 樽本哲氏（弁護士））  
②「ソーシャルビジネスサポートネットワーク」構成機関の事業、連絡窓口の紹介  
③中核的NPO法人への移行に向けて（共助社会づくり課）④交流会の開催

### 北部・秩父地域NPO法人のつどい

北部地域振興センター、本庄事務所・秩父地域振興センター 共同開催

【講座概要】 ①講演（「NPO法人による効果的な情報発信と協働を考える」認定NPO法人さいたま  
NPOセンター事務局長 越生康治氏）②NPO法人活動事例発表③認定NPO法人につ  
いて（共助社会づくり課）④交流会の開催

※この他にも各地域振興センターで5つの講座が開催されました。

## 中核的NPO育成事業

中間支援NPO法人（※）が実施する、地域の中核となるNPO法人の育成事業に対して助成を行い、NPO法人の認定・特例（仮）認定・指定の取得を支援しました。2コース、計18法人に対し個別支援を行いました。

※中間支援NPO法人・・・他のNPO法人や市民活動の支援を行うNPO法人

法人名	事業の内容（コース）
<p>&lt;認定・県指定&gt;</p> <p>特定非営利活動法人 さいたまNPOセンター （さいたま市）</p>	<p>（事業型NPOコース）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 介護保険や障害者支援などの事業収益で運営しているNPO法人を主な対象に新規に事業を発展させるために必要な資金調達方法などをテーマとしたセミナーを開催しました（計2回開催）。</li> <li>○ 行政書士等の専門家を派遣し、認定・特例（仮）認定・指定の申請や会計処理などのコンサルティングを行いました（10法人支援）。</li> </ul>
<p>&lt;認定・県指定&gt;</p> <p>特定非営利活動法人 メイあさかセンター （朝霞市）</p>	<p>（ボランティア型NPOコース）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会費や寄附を主な財源としボランティアで社会的貢献活動などを行うNPO法人を主な対象に、法人運営のポイント、会計帳簿や各種届出書の作成などをテーマとしたセミナーを開催しました（計2回開催）。</li> <li>○ 行政書士等の専門家を派遣し、認定・特例（仮）認定・指定の申請や会計処理などのコンサルティングを行いました（8法人支援）。</li> <li>○ 法人運営のノウハウ等を、先進的NPO法人において実地に学ぶことができる研修をコーディネートしました（2法人コーディネート）。</li> </ul>

# 助成金以外のサポート

## ❖ 人材のお悩み ❖

経験やスキルを生かして地域社会とつながる「専門家（専門家ボランティア）」を紹介いたします。  
※御希望のスキルをお持ちの専門家登録がない場合がございます。その際は御容赦ください。

## ❖ マッチング ❖

共助仕掛人がつなぎ役になり、NPOの皆様の人材や活動資金のお悩みの解決をサポートします。



## ❖ お金のお悩み ❖

企業と「共助社会づくりのための協力に関する協定」を締結するなど、NPOの皆様の活動資金の調達を支援しています。

### CASE1

県内の8金融機関で融資の相談受付

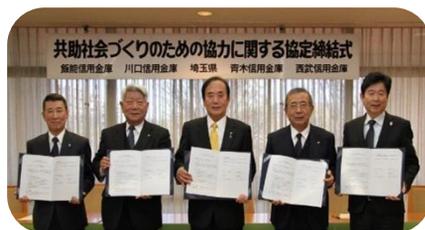
県と協定を締結しています。

- ❖ 埼玉りそな銀行
- ❖ 武蔵野銀行
- ❖ 埼玉懸信用金庫
- ❖ 日本政策金融公庫
- ❖ 川口信用金庫
- ❖ 青木信用金庫
- ❖ 飯能信用金庫
- ❖ 西武信用金庫

県は協定を結んだ8金融機関の職員とともに、NPOへの理解を促進する研修会を開いたり、NPOを対象とした融資商品を販売したりするなど、共助社会づくりをサポートする体制を整えています。  
融資に関する御相談は、各金融機関へお問い合わせください。

### ～ 支援がさらに充実しました ～

- ❖ 信用保証協会による信用保証の対象にNPO法人が加わりました。
- ❖ 県の制度融資の対象にNPO法人が加わりました。（一部利用できないものもあります。）



### CASE2

クラウドファンディング

県と協定を締結しています。

- ❖ 株式会社サーチフィールド (FAAVO埼玉の運営会社)

プロジェクト公開の際、facebook Saitama共助Style による広報で支援します。

クラウドファンディングとは、群衆 (crowd) と資金調達 (funding) を組み合わせた造語です。  
やりたいこと (プロジェクト) を実現するための資金をインターネットを通じて不特定多数の支援者から集める、新しい資金調達の手段です。

クラウドファンディングサイトの仕組み  
FAAVO埼玉 (<https://faavo.jp/saitama>)



※ F A A V O埼玉を利用すると、手数料の割引が受けられます。  
(県を通じて実施した場合に限ります。)

### CASE3

民間の助成金情報も随時更新!

ホームページ「NPOコバトンびん」では、民間の助成金についても随時御紹介しています (※「NPOコバトンびん」については裏表紙を御覧ください)。



# 平成29年度NPO基金事業の紹介

平成29年度のNPO基金助成事業としては以下のとおり決定しました。みんなでサポート事業は団体希望寄附があった場合に募集を行います。

事業名	事業の概要（下段は採択団体及び採択事業）
共助社会づくり 支援事業	<p>NPO法人が実施主体となり、市町村や自治会、社会福祉協議会、任意団体など3主体以上が連携し、地域課題を解決するために取り組む事業に対して助成します。</p> <p>【補助率】補助対象経費の4/5以内【助成総額】200万円【助成枠】20～50万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●（特非）ちえぶら「地域をつなぎ、更年期を迎える女性の心と体の健康をサポート」</li> <li>●NPO法人カローレ「埼玉県子ども食堂マップ作成と子ども食堂セミナー」</li> <li>●NPO法人越谷市住まい・まちづくりセンター「人の集まる公園創造事業-人と人がつながる場所づくり-」</li> <li>●（特非）親子ふれあい教育研究所 「保護者と放課後児童クラブをつなぐ情報交換ツール（学童・子育て支援ノート及び保護者用ストレス自己診断票）作成について」</li> </ul>
NPO活動サポート事業	<p>分野希望寄附金を原資として、NPOならではの独創的なアイデア・先駆的な視点のある事業に対して助成します。</p> <p>◎分野指定枠 【補助率】補助対象経費の4/5以内【助成総額】280万円【助成枠】20～100万円</p> <p>①子どもの健全育成 （特非）Education in Ourselves 教育を軸に子どもの成長を考えるフォーラム 「連続セミナー[わが子の「発達の遅れ」に直面した保護者とともに考える]事業」</p> <p>②地産地消、観光振興、農山漁村支援 （特非）鳩ヶ谷協働研究所「川口ご当地調味料X埼玉産食材（焼うどんソース編）」</p> <p>③みどりと川の再生 （特非）つるがしま里山サポートクラブ「里山の価値の気づきと保全活動事業」 （特非）まちづくりサポートネット元気な入間 「めだかの学校プロジェクト2～ふるさとの水と緑を活用した子どもから大人までの自然体験事業～」</p> <p>◎寄附者によるネーミング事業 【補助率】補助対象経費の10/10以内【助成総額】560万円【助成枠】20～100万円</p> <p>①一般財団法人さいたま住宅検査センター 住まいる（スマイル）まちづくり支援事業 （特非）小川町創り文化プロジェクト 「小川町・お宝さがし事業-失われつつある地域遺産の保存活用のために-」</p> <p>②キリンビール株式会社埼玉支社 地産地消・食育応援事業 NPO法人地域教育ネットワーク「遊びと学びと食の事業 WAKU☆DOKIはっぴー」</p> <p>③金紋世界鷹 みどりと川の再生環境保全事業 （特非）はとやま環境フォーラム「熊井の森・里づくり事業」</p> <p>④株式会社富士薬品ドラッグセイムス 環境保全支援事業 （特非）熊谷市ほたるを保護する会「里山プロジェクト事業」</p> <p>⑤菊水堂 農福連携振興事業 （特非）うりんこくらぶ「タネからはじまるプロジェクト&lt;&lt;個性を咲かす農福連携事業&gt;&gt;」</p> <p>⑥正和工業株式会社 子育て応援事業 （特非）面会交流支援こどものおうち「面会交流支援事業」</p>
みんなでサポート事業	<p>NPO基金登録団体の日常の活動を、団体希望寄附金を原資として助成します。団体希望寄附を受けた基金登録団体は、「みんなでサポート事業」（4月募集・9月募集・12月募集）に応募することで助成を受けられます。</p>
中核的NPO育成事業	<p>NPO法人の認定・特例（仮）認定・指定取得の促進を図るため、中間支援NPO法人（※）が実施する、地域の中核となるNPO法人の育成事業に対して助成します。</p> <p>※中間支援NPO法人：他のNPO法人や市民活動の支援を行うNPO法人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●（特非）メイあさかセンター</li> </ul>

# NPO基金を支える 3つの寄附方法



## 一般寄附

広くNPO活動の推進のために活用されます。

<一般寄附の推移> (単位：千円)

H24	H25	H26	H27	H28	累計
1,336	1,841	1,155	684	1,018	35,345

※H16年度からの累計

## 一般寄附

### 分野希望寄附

19の分野から  
選択できます

### 団体希望寄附

基金登録団体から  
選択できます

## 分野希望寄附

特定非営利活動促進法（NPO法）に定める活動分野をもとに、支援したい分野を指定する寄附方法です。「NPO活動サポート事業」の原資となります。50万円以上の寄附の場合は、下記◆印の付いた分野のように、具体的な活動分野も指定できる「NPO活動サポート事業 ネーミング事業」を利用することができます。

- 保健・医療・福祉
- 社会教育
- まちづくり
- 学術・文化・芸術・スポーツ
- 環境保全
- 災害救援
- 地域安全
- 人権・平和
- 国際協力
- 男女共同参画
- 子どもの健全育成
- 情報化社会
- 科学技術
- 経済活動
- 職能開発・雇用拡充
- 消費者保護
- NPO支援
- 観光振興
- 農山漁村・中山間地域支援

◆地産地消・食育 ◆みどりと川の再生 ◆災害救援・被災者支援

<分野希望寄附の推移> (単位：千円)

H24	H25	H26	H27	H28	累計
4,212	6,133	5,604	5,723	4,942	70,994

※H16年度からの累計

## 団体希望寄附

基金登録団体の中から、支援したい団体を希望できる寄附方法です。「みんなでサポート事業」の原資になります。指定された団体が「みんなでサポート事業」に応募し、助成を受けることで活用されます。ただし、助成にあたり審査があり、一年度内の助成金額の上限は200万円となります。なお、団体希望寄附のうち一部の寄附金は一般寄附として受入れ、広くNPOの支援に活用します。

### 基金登録団体

ホームページ『NPOコバトンびん』で確認できます。  
(※「NPOコバトンびん」については裏表紙を御覧ください)

URL : <http://www.saitamaken-npo.net/>

【トップページ】

【埼玉県NPO基金】

【「基金登録団体」のご紹介】



このバナーが目印です。

<団体希望寄附の推移> (単位：千円)

H24	H25	H26	H27	H28	累計
8,469	2,463	6,564	550	0	87,977

※H16年度からの累計

情報は随時更新しています。指定したい団体が団体希望寄附先として登録されているか、事前に確認してください。お電話 (TEL : 048-830-2828) でも確認できます。

# 皆様からの寄附をお願いします



## 税法上の優遇措置

### 【法人の場合】

寄附金額の全額を損金算入することができます。

### 【個人の場合】

#### 1 ふるさと納税制度

寄附額のうち2千円を超える部分について、所得税・個人住民税から原則として全額が控除されます。（一定の上限があります。）

#### 2 相続税

相続した財産を申告期限内に寄附した場合、その寄附した財産は、相続税の課税価格に算入されません。（一定の要件があります。）

税の控除を受けるためには【確定申告】が必要です。詳細については最寄りの税務署へお問い合わせください。

「ふるさと納税ワンストップ特例制度」を御利用いただくと、確定申告が不要となります（適用には一定の要件があります）。

税法上の優遇措置に関するお問い合わせ先  
埼玉県総務部税務課 TEL 048-830-2651



## 感謝状・協力証の贈呈

個人で**10万円**、団体で**50万円以上**で知事から**感謝状**、個人・団体を問わず、**1万円以上**で**協力証**を贈呈いたします。

埼玉県立近代美術館所蔵の  
名画をデザインした協力証です。



## ネーミング事業

個人・団体を問わず、**分野希望寄附**への寄附金額が**50万円以上**の場合、県の実施する助成事業の**愛称**をつけていただけます。（要申込）

## バナー広告掲載

寄附金額が団体で**50万円以上**の場合、ホームページ「NPOコバトンびん」に**バナー広告**を掲載いただけます。（要申込）

埼玉県NPO基金の状況やNPO活動などNPOに関する情報が満載のホームページ

埼玉県NPO情報ステーション  
**NPOコバトンびん**

<http://www.saitamaken-npo.net/>

コバトンびん

検索

県内のNPO活動や共助の取組に関する  
様々な情報をfacebookで発信中！

シェア大歓迎！

**Saitama共助Style**

<http://www.facebook.com/saitama.kyojo.style>

saitama 共助

検索



## お問い合わせ先

埼玉県 県民生活部

共助社会づくり課

〒330-9301

さいたま市浦和区高砂3-15-1（埼玉県庁第三庁舎3階）

電話：048-830-2828

FAX：048-830-4751